

ひろげる・つなぐ・かえる

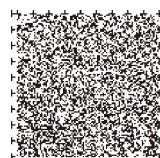
2010
12



「絵本と音楽の世界」



下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



NPO 法人解散のひと幕。

元 (特活) 伊勢志摩NPOネットワークの会 事務局担当 森本かおり

伊勢志摩NPOネットワークの会がNPO法人を解散して1年が経った。解散に至ったのは、主要メンバーの病気休業により法人として受託していた事業が事実上できなくなったのが理由。切りよく設立10周年でもあり、ずるずると何もできない状況で事務局業務を抱えていくのは不本意なので事務局から「解散」を提案。NPO法人の中には例年の報告もおおざなりで自然消滅しているような幽霊団体もあると聞く。しかし中間支援の活動をしてきた団体なのだから、まだ余力があるうちに解散も経験しておこうと考えたのだ。それをNPO法人としての私の最後の仕事と決めた。

解散の手続きは、まず総会開催。解散決議、残余財産、清算人の専任…その場で審議をして、議事録作成。場合によって行政書士などに委託する団体もあるが、ウチは清算人である私が担当。事務局とはいえ、正直、事務仕事は苦手…マニュアルを見ながらなんとか登記書類を作成し、それをもって法務局へ。そして登記した証明書を添えて県の担当室に届け出る。証明書は1週間くらい待たなくてはならない。また、証明書を取る時の印紙代1000円。ちなみに後日、清算完了に伴い登記-証明-届出はもう1セット分、手間とお金がかかる。

次は官報の公告。法人解散時は3回出すことになっていて、この掲載費が91,328円。つまり、手続きのための費用は10万円程度必要になるので、経費はしっかり残しておかないと。そして、再度登記(これも清算完了の報告をした総会議事録が必要)と届出をして、結了…法的義務を果たしたところで、お世話になった関係各所にお知らせして、最後に解散パーティを開いて10年を振り返り、みんなの気持ちの区切りも付けた。これでお役ご免…と思ったら、年度明けて、春。県民税と市民税の通知が…。まだ終わってなかったのね。

助成金情報



市民活動



環境



福祉



市民活動

認定 NPO 法人 高木仁三郎市民科学基金

受付期間 11月1日～12月10日 ※当日消印有効

助成金の額 1件100万円(上限)

<調査研究助成>

対象団体 「市民科学」を志す方で、資格等の制限はありません。一般の市民や市民グループも応募の対象となります。

対象活動 「市民科学」にふさわしい調査研究や、その調査研究と密接に関係するワークショップ・シンポジウムなどの開催

助成期間 原則として、2011年4月～2012年3月の間

<個人への研究奨励>

対象団体 「市民科学」を志す方で、資格等の制限はありません。大学生・大学院生である必要もありません。※ただし、単に卒業論文や修士論文を書くためのだけの応募や、一般的な学会参加の旅費のための応募は採用しません。

対象活動 「市民科学者」としての専門性を高め、実践経験を積むことを目的に、国内外の大学等の教育機関、NGO、調査研究機関などでの研修や、実践的な活動

助成期間 原則として、2011年4月以降

※「市民科学」にふさわしいかどうかの考え方は、ホームページの募集要項をご覧ください。

(助成対象にふさわしい調査研究・研修とは)

1. 市民社会や地球環境の脅威となる科学技術や、それにかかわる社会政策の問題点等を追求するもの。
2. 専門性に裏付けされた想像力と構想力を持ち、調査研究・

研修の方法論や実施計画、予算などが合理的であるもの。

3. 調査研究・研修の成果を、市民社会に還元する方法や、政策転換を求める道筋などを具体的に展望しているもの。
4. 今回の調査研究・研修のみにとどまらず、将来にわたって、市民科学者を目指して努力していく意志を持っているもの。

応募方法 ホームページから応募フォームをダウンロードし、必要事項を入力の上、出力した書面を郵送して下さい。同時に入力済みの応募フォームを電子メールで高木基金事務局へ送信して下さい。

※調査研究助成については、初めて応募する方、過去に1回高木基金の助成を受けた方の「一般応募」と過去に高木基金の助成を2回以上受けた方の「継続応募」では、助成申込書が異なりますので、ご注意下さい。

問い合わせ先 高木仁三郎市民科学基金 事務局(菅波 完)
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 戸田ビル4階
Tel 070-5074-5985 Fax 03-3358-7064

E info@takagifund.org

HP http://www.takagifund.org



環境

日立環境財団 環境 NPO 助成

受付期間 平成23年1月21日(金) ※当日消印有効

対象団体 特定非営利活動促進法(NPO法)第10条の規定にもとづき設立された国内の法人、又は3年以上の実践活動歴を有する国内の任意団体(再委託や、第三者の活動支援を主たる目的とする活動は除く)。※活動暦が3年未満の任意団体についても、優れ

自分がそだち
人がそだち
組織がそだつ



平成 22 年度第 2 回市民活動（支援）センター情報交換会

聞きたくても聞けなかった 『市民活動支援』 っていう仕事？

「特定非営利活動法人アクションポート横浜」理事で、元「横浜市市民活動支援センター」事務局長の川崎あやさんを講師にお迎えし、『市民活動（支援）センターの役割を考える』をテーマに講演を行います。「まちづくり情報センター・かながわ（通称アリスセンター）」で活躍されていたところから培われた、『市民活動支援の極意』をおうかがいします。

講演後は、グループディスカッションを行いますので、日頃の疑問や悩みを出し合ったり、現場で役立つヒントをたくさん見つけてみてください。



日 時 1 月 13 日（木） 13：30 ～ 16：30

場 所 みえ県民交流センター 交流スペース

対 象 市民活動（支援）センタースタッフ、市民活動
担当行政職員、その他関心のある方

参加費 無料 ※要申込み

募集人数 30 名

応募締切 12 月 28 日（火）

問い合わせ先 みえ NPO センター・ワーカーズコープ

Tel 059-222-5995

Fax 059-222-5971（安村・正村）

E-mail center@mienpo.net

た提案については審査委員会の判断で助成対象と致します。

- 対象活動**
- a. 『環境と経済との調和』に資する活動
 - ・地球温暖化問題への取組み
 - ・循環型経済社会実現への取組み など（普及啓発活動を含む）
 - b. 『環境と科学技術との調和』に資する活動
 - ・自然エネルギーの活用
 - ・環境に有効な科学技術の検討 など
- a. b. いずれかの目的を達成するための具体的な取組み・活動に対して助成します。助成テーマを思考するため、助成金の主たる使途がイベント開催費や海外渡航費を目的とする申請については、優先順位が低くなる傾向にありますので、ご注意ください。

助成金の額 1 件 150 万円（上限）

応募方法 ホームページから申請書・推薦書をダウンロードし、必要添付書類・活動実績・役員名簿と合わせてご郵送ください。推薦書は、推薦者（環境問題に造詣の深い学識者、関連分野の方々など）の署名・捺印を必要とします。

問い合わせ先 日立環境財団事務局
〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号（秋葉原 UDX ビル 21 階）

Tel 03-3257-0851 Fax 03-3257-0854

HP <http://www.hitachi-zaidan.org/kankyo/works/work03.html>



福祉

特定非営利活動法人ゆめ風基金

受付期間 常時。※ただし、事業実施前 3 ヶ月以前に申請をお願いします。

対象活動 障害者市民防災活動。
障害者市民が災害にあったとき、避難行動や避難生活がスムーズに行われるための活動、支援を有効に行うためのネットワークづくりなど、次のような活動。

1. 障害当事者が中心となる防災活動（避難所・避難行動体験や啓発・学習活動）
2. 防災を通じて障害者市民と地域住民とのネットワークがにつくられ、日常の活動にもつながる取り組み
3. 災害時に障害者支援を行うための具体的な仕組みづくり
4. 障害当事者の声を反映した防災の研究活動

助成金の額 一事業につき 1 回 50 万円を限度とします。
※単年度（1 月～12 月）で助成額が 100 万円に達した場合は、その年度の助成申請を締め切ります。

応募方法 申請書に必要な事項を記入して、郵送、FAX、E-mail のいずれかで送付。

申請用紙は下記ページよりダウンロードしてください。
<http://homepage3.nifty.com/yumekaze/>

問い合わせ先 （特活）ゆめ風基金事務局
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-14-1-108
Tel 06-6324-7702 Fax 06-6321-5662

E-mail yumekaze@nifty.com

E-mail **HP** ホームページ

NPO から寄せられた募集とご案内

交流会&講演会

病院から飛び出そう! 退院促進のお話 「ありのままに歩きだそう」

退院したくてもその一歩が踏み出せない。長期入院していたことで、社会生活をする自信がない。病院を安住の地としている。そんな方たちにどうやってサポートし自立を促していくか、大阪の取り組みや体験を語ってもらい、私たちも退院促進のお手伝いをしたいと思います。

日 時 12月4日(土)

13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)

場 所 津市ポルタひさいふれあいセンター多目的研修室(近鉄久居駅前ビル3階)

内 容 ・オープニング 精神障害当事者バンドによる演奏
・退院促進のお話

講 師 精神障害者地域生活支援センターすいすい 職員・小日出麗華さん、ピアサポーター・尾上智子さん、事業利用者・入江勝美さん

参加費 無料

主 催 三重県精神障害者連絡会(ありのままクラブ)、(財) 反差別・人権研究所みえ

共 催 NPO 法人ピアサポートみえ、津市精神保健福祉連合会、名張市精神障害連絡会

後 援 三重県、三重県教育委員会、津市

問い合わせ先 (財) 反差別・人権研究所みえ
Tel 059-233-5525
地域活動支援センター
スタジオ・ピア
Tel 059-253-8765

NPO の新しいうごきを議論する

みえ NPO 検討会 第9回

日本 NPO センターの常務理事で立教大学大学院 21 世紀デザイン研究科教授でもある萩原なつ子さんを講師に、CSR/企業の社会的責任をテーマに取り上げ、企業資源の社会的循環について議論します。

日 時 12月10日(金) 19:00 ~ 21:00

場 所 アスト津3階(津駅東口隣接ビル) みえ市民活動ボランティアセンター

問い合わせ先 (特活) みえNPOセンター
Tel 059-222-5995

✉ mienpoken-office@miraiwork.jp

HP <http://www.mienpocenter.org>

演劇を通して家族、男女共同参画について考える ハイバイ「て」 上映会+岩井秀人 ポスト・パフォーマンス・トーク

日 時 12月18日(土) 14:00 ~
(13:30 開場)

場 所 三重県総合文化センター
(三重県男女共同参画センター多目的ホール)

参加費 無料 ※要申込み、先着順

主 催 財団法人三重県文化振興事業団
申込み 申込書に名前、住所、電話番号を明記のうえ、下記までお申込みください。

問い合わせ先 三重県文化会館「て」 上映会 係
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234
Tel 059-233-1122
Fax 059-233-1106

✉ kenbun@center-mie.or.jp
※メールは必ず件名を『「て」 上映会申込』としてください。

県内優秀アマチュアバンドの白熱ライブ! LIGHT MUSIC FESTIVAL 22TH

日 時 12月18日(土)
18:00 ~ (17:30 開場)

場 所 松阪コミュニティ文化センター・ホール

参加費 前売 1,000 円 当日 1,300 円
(全席自由)

主 催 ライトミュージックフェスティバル運営委員会・みえ県民文化祭運営委員会・三重県・(財) 三重県文化振興事業団

後 援 K-net(三重県軽音楽振興協議会)・三重エフエム放送(株)・三重テレビ放送(株)

問い合わせ先 K-net 事務局
Tel & Fax 0598-42-6656

✉ knet@guitar.ocn.ne.jp

第3回日本笑い学会 みえユーモア支部笑例会

『笑いとお笑いで年末を楽しもう!』

日 時 12月18日(土)
14:00 ~ 16:30 (13:30 開場)

場 所 じばさんみえ 4 階 視聴覚室
(四日市市安島 1-3-18)

1【マチュピチュの風を感じて】 野内

シーザー良郎さんによる「太平洋を越えた日本人とペルー人」とペルー音楽演奏

2【笑いとは元気の源!】 矢野宗宏先生(日本笑い学会理事/信用金庫・元支店長)による、信金時代のお笑い活動体験と落語

3【笑いヨガでワッハッハ】 橋元・福本・中村の3人トリオで、smile always アロ〜♪ハハハハハ〜♪

参加費 800 円(会員は無料)
※申込不要

問い合わせ先 Tel & Fax 059-232-6409
(中村ふみ)

✉ waraigakkaimie@gmail.com

映画上映会と講演会

ムーブメント平和への希望 2010・12 月例会

日 時 12月19日(日)
13:30 ~ 17:00 (13:00 開場)

場 所 アストホール(アスト津4階)

内 容 上映作品
「南京・引き裂かれた記憶」

講 演 松岡環(南京虐殺 60 周年全国連絡会共同代表)

参加費 大人 1,000 円(前売り 800 円)
中高生 500 円(前売り 400 円)

主 催 平和憲法を世界に広げるネットワーク in 三重

問い合わせ先 Tel 090-6807-1089(柴田)

「ちがいを知り、楽しもう!」

第二回国際交流フェスティバル

みえ県民交流センターの指定管理者、みえ NPO センター・ワーカーズコープは、三重県国際化推進事業の一環として、県内の国際交流団体等有志で企画委員会を結成し、「ちがいを知り、楽しもう!」をテーマに第二回国際交流フェスティバルを開催することになりました。三重県民の皆様へ国際交流団体の活動を知ってもらい、多文化共生社会への理解を深めていただく機会とします。

日 時 12月19日(日) 10:00 ~ 16:00

場 所 アスト津 3 階
みえ県民交流センター

参加費 無料、申込不要

【タイムスケジュール】

「食」

ミーティングルームA&B (10:00～16:00)
「人間は何を食べてきたのか」をテーマに、世界の主食のパネル展示及び映像の放映。フェアトレードのコーヒー、インドカレーとナン、おにぎり、津餃子など、多国籍料理・地元物産品の販売。

「踊」

交流スペース (13:00～15:40)
フラメンコ・サンバ・ボリビアのダンスなど、外国人による各国の踊りのパフォーマンス。

「知」

交流スペース (10:20～12:30)
各国の子育てをテーマに、3人のパネリストを迎えミニシンポジウムのほか、国際交流をもう一度考えてみるワークショップ「国際交流は何のため? 誰のため?」を開催。

「買」

交流スペース (10:00～16:00)
各国の手工芸品の販売、パネルや写真展示による県内のNPO・NGO・ボランティア団体の活動紹介。

「歌」

イベント・情報コーナー (予選 11:00～12:00、決勝 14:00～16:00)
母語以外で歌う外国人と日本人による国際のご自慢大会。出場者の民族衣装もお楽しみに。

国際理解セミナー

「国際交流・貢献ボランティアはじめての一步」

※このセミナーは10月30日(土)に予定していましたが、台風のため延期となりましたので、下記のとおり日程を変更して開催します。

日時 12月23日(祝) 13:30～16:50

場所 三重大学総合研究棟Ⅱ1階
メディアホール

内容 ・基調講演「あなたの一歩であなたが変わる、まちが変わる」
・国際交流、貢献分野などの活動紹介ポスターの発表
(発表者) 国際交流・貢献分野等で活躍する県内のNPO、JICAボランティアOB/OGなど
・ポスター発表協力者との交流会
対象 大学生ほか国際交流・貢献分野等のボランティア活動に関心のある方

参加費 無料 ※要申込み

主催 三重県、三重大学、JICA中部(独立行政法人国際協力機構中部国際センター)

問い合わせ 三重県国際室
Tel 059-222-5974
Fax 059-222-5984

E-mail kokusai@pref.mie.jp

HP http://www.pref.mie.jp/kokusai/hp/

ドイツのお菓子づくり

「クリスマス・お菓子作り教室」

シュトレン(ドイツのクリスマスケーキ)と星形ケーキ、三日月形のバニラクッキーなど、クリスマスのクッキーを作ります。

日時 12月23日(祝)
13:30～16:00まで

場所 三重県総合文化センター
フレンテみえ1階「生活工房」
(津市一身田上津部田1234)
津駅西口から徒歩25分、バス5分、駐車場有

参加費 材料費の実費

持ち物 エプロン、台布巾、皿布巾

応募締切 12月20日(月)までに申込み。

主催 三重日独協会

問い合わせ Tel 059-232-0594
(向井明子)

E-mail am.deutsch1685@gmail.com

「初めての人も!親子で絵本とランチを楽しもう!」 ハロルドくんと絵本&旬の野菜 いっぱいヘルシーランチ

日時 ①平成22年12月2日(木)
②平成23年1月13日(木)
③平成23年2月1日(火)
④平成23年3月1日(火)
いずれの日も、11:20ごろ～絵本、12時ごろ～ランチ

場所 四日市まんなか子ども劇場

対象 未就園児の親子

参加費 いずれの日も900円
(子どもランチは+100円)+居場所料300円※要申込み

募集人数 定員20組

問い合わせ 四日市まんなか子ども劇場
四日市市西町15-16
Tel & Fax 059-351-6670

E-mail ホームページ

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました!

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月10日までに送ってください。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ

原稿用フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

http://www.mienpo.net/center/

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえNPOセンター・ワーカーズコープ」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: http://www.miebank.co.jp



三重銀行

株式会社、社団法人等の法人設立から許認可手続まで

NPO・社会福祉法人設立

事業報告、各種変更届等の作成もお手伝いします。

フリーダイヤル 0120-406-414

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC内)
三重県津市本町14-18 URL www.e-houmu.info

理念と歩みから学ぶ NPO物語

NPOSTORY

Vol.20

組織にスポットライトをあて
三重県内の市民活動団体を
紹介していきます。

みんなの大切な「ふるさと」に なるまちをめざして

特定非営利活動法人 ふるさと企画舎

理事長 田上 至 副理事長 森本 真理

地域の豊かな自然や人、文化を地域の宝と して、にぎわいのあるまちにしていきたい

特定非営利活動法人ふるさと企画舎（以下、「ふるさと企画舎」と略）の創設の経緯とミッションについて教えていただけますか。

若い頃、東京に6年ほどいまして、田舎に帰って来たときに、昔遊んだ自然が無くなってきているのがくずんとしたんです。それで自然を守る活動を始めたんですよ。

平成5年に始めた「メダカの会」だけではなくて、仲間とのさまざまな活動を続けていくうちに、いろんな仲間が僕の周りにいるんだということが分かりまして、そういう仲間と“将来のまちが、ようになって欲しいな”というのを話し合っていました。そのような時に、今のキャンプ場の指定管理者の全国公募があったんです。僕も日頃の活動の中で、金銭面とかいろんな矛盾を感じてましたので、キャンプ場を運営して、これからのまちづくりの活動に繋がっていこうとNPO法人をつくり、現在に至っています。

僕たちの名刺にも書いてますが、目的が3つありまして、特に地域資源ということで、①地域の豊かな自然を守る環境保全活動をする、②自然や人、文化を活かした参加型体験事業の実施、③紀北町町営施設「キャンプinn海山」の運営管理の3つです。

このまちの将来を考えたときに一番の課題は少子高齢化ではないかと…。それもあって、にぎわいのあるまちにしたいなという思いが強く、ひと言で言うたらまちづくりというか、特に観光面のまちづくりですね。地域

資源を活かした参加型体験事業をいろいろ計画して実行しておるわけなんです。みんなの「ふるさと」になるようなまちになりたいなあ、ということで「ふるさと企画舎」という団体名にしました。

今、キャンプ場で経営が成り立っているわけですけど、キャンプ場を運営していくに当たっては銚子川がいつもきれいでないとあかんのです。その意味以外にも、地域の宝としてこのまちの人が認識して欲しいな、環境を守っていききたいなということで、今回の“銚子川シンポジウム”^{*1}も企画させてもらったわけなんです。

*1 銚子川シンポジウム：平成22年10月2日（土）に紀北町と（財）自治総合センターが主催し、ふるさと企画舎などの後援により「森・人・海 生命をつなぐ銚子川」をテーマにシンポジウムが開催された。

自慢できるのは“人”を大事にすることと、 地域とお客さんを繋げる役割を担っていること

紀北町というか地域に及ぼした影響は、かなりあるのではないですか？

僕たちが頑張ってる、この町のためになってるなあというのは、1つ自慢できることがあると思います。それは、いつも組織で言ってるんですけど、人を大事にするんですね。特にスタッフもそうなんですけど、人それぞれ個性もあって、得意、不得意もあるんですけど、やっている以上自分たちが楽しくやらないと、良さが来訪者の皆さんに伝わらんやろ、と。来訪者の皆さんとも、お客さんとしてあまり持ち上げんと、友達感覚で付き合いさせてもらえる、そういう人たちが増えてきているなど

というのは、ある意味、人を大事にしながら田舎の素朴さを理解してもらっとるのかなと。

海山ファンというか銚子川ファンが、このキャンプ場があることによってできてきて、その人たちが2004年の水害のときにはボランティアでたくさん来ていただいたりとか、「キャンプinn海山」というところを拠点に町全体が見てもらえるという効果もあると思います。

キャンプ場というところは基本的に日帰りではなく素泊まりですね。泊まってもらえることで地域のものを食べてもらえたり、この地域の中で遊んだり、伊勢に立ち寄ってくれたり、宿泊というのは波及効果が大きいかなと。来てもらうお客さんもやっぱりそういう情報を知りたがっているし、交流する中で、私たちも町の情報をいろいろお客さんたちに伝えられるようにしているんですけど。この町や地域とお客さんを繋げる役割というのを果たしていきたいなと思っています。



ボランティアを募集し、休耕田を開墾「種まき権兵衛さんと畑をつくろう！」

僕たちが頑張ったら、町に入るお金が増えるというのも魅力

指定管理についての課題は何かですか？

おかげ様で黒字でやっておりまして、指定管理を受けて4年目ですが、2年を終えて次は3年ということで、2期目の2年目ですね。最初の2年ぐらいいは経営も無我夢中で、その時その時の状況でやってきたので、去年ぐらいから、スタッフも経験を積んできて落ち着いてきたところです。

キャンプ場の運営だけでなく、そこで得た利益だとか私たちのできることを地域に還元していきたいなというところから始めたのが、便の山区の“くき漬け”^{*2}の伝承への取り組みだったり、銚子川シンポジウム”のことだったり、今ようやく当初の目的のところに広がりが出てきたかなというところですね。

最初は本当にキャンプ場の運営だけで精一杯で、私もシーズン中は何も動けないし、今はスタッフが揃ってきて、育ってきているので、そこは任せてある程度自由に動けるようになってきた分、いろんな地域との繋がりを持つよう努めています。やっぱり銚子川がすごい良いところで、キャンプ場のスタッフが薦めているものということで、薦めてもらったものや店を、安心して利用してもらえるのかなと。そういう安心感で、くき漬けとか地域の物を売っていくようなことも今後は考えていき

たいと思っています。

^{*2} くき漬け：八つ頭の茎にシソの色と香りを生かして漬けた漬物。夏の食欲が減退する時にぴったりのさっぱりした味の郷土食として、好評。【出典：MATe三重県農業技術情報システム】

自然が豊かで食べ物がおいしくて良いんですけど、まず仕事がないんですね。そういうのを少しでも、市民活動としてボランタリーにやりながらも、きちんと運営管理ができていける組織づくりを、夢が実現された中でもっと活躍したいなあと、皆で知恵を絞っているのが現状なんです。

高速道路が開通し、国道42号に車が通らなくなると、どういうことが起こるかということは想像もつきますし、僕たちの町だけがというわけではないんですけど、この地域が目的地となって、あそこへ行こか、銚子川へ行こか、というようなまちづくりを進めていかんと、単なる通過点のさらに寂しい町になってしまうという危機感もあり、いろいろ町とも相談しながらやっているところです。

指定管理料に関してはちょっと変わった契約になってまして、キャンプinn海山の施設利用料の売上は目標額が3,000万で、3,000万を超えたときと満たなかった場合で、負担割合が大きく異なるシビアな契約になっています。目標額をクリアするために頑張ったら町に入れるお金も増えるんです。これは意外と魅力なんです。今までの組織では、町にお金を返すということは、まったく無かったけど、地域の人たちから「おまえら、ようけ儲けて」と妬まれることもあるけど、「いや、違うんですよ。僕たちも儲かるけど、町に入れるお金も増えている」というわけなので、そんなに言わんと褒めてくれと言いたいぐらいなんやけど、町長にも。(笑い)

キャンプ場は続けていきたいですが、今は金銭面で頼り切っている部分があるので、新たな雇用ビジネスを模索しとるんです。



銚子川とリバーオートサイト

【データ】

三重県北牟婁郡紀北町海山区船津 1548-1

T e l 0597-33-0077

F a x 0597-32-3800

E - m a i l furusatokikakusya@abox3.so-net.ne.jp

ホームページ http://www.furusatokikakusha.com/

代 表 者 田上 至

団体設立年月日 2006年4月14日

NPO法人化年月日 2006年7月10日

会 員 数 12名

会 費 3,000円

とぴくす

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時、取り上げます。

「新しい公共」の行方

「新しい公共」が政府の主要テーマとして注視されるようになってきました。「新しい公共」円卓会議が提示した「新しい公共」宣言では、『「新しい公共」とは、「支え合いと活気のある社会」を作るための当事者たちの「協働の場」である』と位置づけており、市民団体や企業、政府等を当事者としています。具体化を検討するための「新しい公共」推進会議も設置され、企業やNPOの代表を中心とした有識者によって議論が進められています。

三重県でも数年前に「新しい時代の公」が盛んに喧伝されており、今も考え方は県の施策のベースとして継承されているようですが、質の行政改革という市民にとって目に見えにくいものに代わってしまっているように思えます。これから考えただけでなく、実際にNPO等が公共を担い合っていくためには、団体の主体的力量をつけていくことと、それを支えるしくみづくりが必要となってきています。

【参照】 <http://www5.cao.go.jp/npc/suishin.html> ; <http://www.pref.mie.jp/SHIAWASE/HP/>



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本や資料、ビデオを貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

〈Monthly Selection〉

◆『NPO 法人会計基準に対応した

ここからはじめる NPO 会計・税務』

1.NPO の経営から考える会計 2.NPO 会計の実務 3.NPO 法人の税務
著者：松原明・水口剛・赤塚和俊・脇坂誠也 定価：2,000 円
発行日：2010 年 10 月

◆『ビッグイシューの挑戦』

1.「百パーセント失敗する」事業への挑戦 2. ビジネスパートナーはホームレス 3. 雲をもつかむ「ビッグイシュー」 4. 「いざ、出陣！」ほか、全9章
著者：佐野章二 発行：講談社 発行日：2010年6月 定価：1,500 円

〈おすすめ本〉取扱中！

◆『これからの SR 社会的責任』

～社会的責任から社会的信頼へ～

発行：社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク

発行日：2010 年 2 月 頒価：700 円（税込）

※みえ市民活動ボランティアセンター窓口にてご購入いただけます。

みえ市民活動ボランティアセンターから お知らせ Tel 059-222-5995/ ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

NPO無料よろず相談

毎回 2 団体先着順のため、相談日の 1 週間前までに
お申し込みください。

対 象 NPO 法人設立を考えている団体や個人、
NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・市民活動に関心がある市民など。

日 時 毎月第一火曜日（祝祭日の場合は翌日）

(1) 10:00 ~ 11:00

(2) 11:00 ~ 12:00

【今後の予定:12月7日、1月11日、2月1日】

場 所 アスト津3階（津駅東口隣接ビル）

みえ県民交流センター

相談員 みえ県民交流センター指定管理者

みえ NPO センター・ワーカーズコープ

グループ代表 みえ NPO センターの代表理事、同事務局長

中間支援組織担当者

ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか？～
中間支援、NPO 支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合っ、意見交換する場です。参加は無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。
（※隔月に開催）

日 時 1月27日（木）
13:30 ~ 16:00

表紙の写真

絵本のイベントは昨年も行われ、大変好評でした。今年も秋の訪れとともに、担当者は手作りでタイトルの横断幕を作ったり、お菓子のラッピングをしたりと、このイベントの準備を楽しそうに進めていました。今年は絵本の読み語りの他、フルートとピアノも加わった絵本と音楽の世界で、参加された皆さまに楽しい時間を過ごしていただいたようです。

（みえ県民交流センターイベント情報コーナーにて）

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】（津 市）みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 （桑名市）桑名市市民活動センター （いなべ市）いなべ市市民活動センター （東員町）とういんボランティア市民活動支援センター （四日市市）四日市市市民活動センター/みえチャレンジプラザ/四日市大学 （亀山市）亀山市市民協働センター （鈴鹿市）市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学/鈴鹿市立白子公民館 （松阪市）松阪市市民活動センター/三重中京大学 （伊勢市）いせ市民活動センター/皇學館大学 （鳥羽市）鳥羽NPOネットワークセンター・結 （志摩市）志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター （名張市）名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/皇學館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター （伊賀市）伊賀市市民活動支援センター/ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター/伊賀市中央公民館/伊賀市立図書館/上野青年会議所 （尾鷲市）東紀州コミュニティデザインセンター （明和町）めいわ市民活動サポートセンター （南伊勢町）南伊勢町町民文化会館 （紀宝町）紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関（各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野]）/三重県栄町庁舎（情報公開窓口）/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場

成立した特定非営利活動法人（登記年月日）

ティアラ	（平成22年 8月19日）
	（平成 22 年8月10日～平成22年9月9日届出分）
GO・GREEN	（平成22年 9月27日）
蒲公英	（平成22年10月 5日）
貨物鉄道博物館	（平成22年10月18日）
Lino	（平成22年10月29日）
	（平成 22 年10月10日～平成22年11月9日届出分）

協 賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連

三重銀行

健全・安心・貢献
東海ろうきん

re70 古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。